

(3) 量の見込みと確保方策(島しょ地域を除く)

① 3歳以上の子ども

<教育を希望する子ども> 1号認定+2号認定(幼稚園)

(単位:人)

		平成31年※ (2019.4)	令和元年※ (2019.10)	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)
① 必要 利用 定員 の見 込み	1号認定							
	2号認定 (幼稚園)	1,070 (1,070)	1,045 (1,045)	986 (924)	982 (824)	958 (771)	945	937
	計							
② 確保 の内 容	幼稚園 (特定教育・ 保育施設)	625	625	625 (625)	625 (730)	625 (730)	730	730
	認定こども園 (特定教育・ 保育施設)	730	730	750 (750)	750 (750)	750 (750)	750	750
	確認を受けな い幼稚園	370	370	370 (370)	370 (240)	370 (240)	240	240
	計	1,725	1,725	1,745 (1,745)	1,745 (1,720)	1,745 (1,720)	1,720	1,720
②-①		655	680	759 (821)	763 (896)	787 (949)	775	783

※・平成31年、令和元年の量の見込みは申込人数の実績、( )内は利用人数等の実績

【実績について】

- ・量の見込み(必要利用定員)については、各年度5月1日現在で入園している子どもの数を用いて算出
- ・確保の内容について、公立幼稚園においては、施設ごとの利用定員をもとに算出。私立幼稚園(確認を受けない幼稚園)については、認可定員をもとに算出

＜保育を希望する子ども＞ 2号認定（保育所）

（単位：人）

		平成31年※ (2019.4)	令和元年※ (2019.10)	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)
①量の見込み (必要利用定員) 2号認定（保育所）		1,756 (1,738)	1,797 (1,789)	1,803 (1,826)	1,794 (1,909)	1,750 (1,903)	1,727	1,714
②確保の内容	保育所（園） （特定教育・ 保育施設）	1,342	1,342	1,449 (1,385)	1,449 (1,325)	1,449 (1,341)	1,338	1,338
	認定こども園 （特定教育・ 保育施設）	799	799	847 (847)	855 (847)	862 (850)	850	850
	計	2,141	2,141	2,296 (2,232)	2,304 (2,172)	2,311 (2,191)	2,188	2,188
②－①		385	344	493 (406)	510 (263)	561 (288)	461	474

※・平成31年、令和元年の量の見込みは申込人数の実績、（ ）内は利用人数等の実績

【実績について】

・量の見込み（必要利用定員）については、各年度4月1日現在で実際に入所している子どもの数に待機児数を加えて算出

確保の内容については、各保育所（園）、認定こども園が設定している利用定員を用いて算出

② 3歳未満の子ども

3号認定（0歳児）

（単位：人）

		平成31年※ (2019.4)	令和元年※ (2019.10)	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)
①量の見込み (必要利用定員) 3号認定（0歳児）		150 (134)	366 (272)	335 (146)	330 (147)	325 (132)	320	313
②確保の内容	保育所(園) (特定教育・ 保育施設)	235	235	253 (253)	253 (253)	253 (253)	247	247
	認定こども園 (特定教育・ 保育施設)	107	107	131 (131)	131 (131)	131 (128)	128	128
	地域型保育事業	12	12	12 (12)	12 (12)	12 (12)	12	12
	計	354	354	396 (396)	396 (396)	396 (393)	387	387
②－①		204	▲12	61 (250)	66 (249)	71 (261)	67	74

※・平成31年、令和元年の量の見込みは申込人数の実績、（ ）内は利用人数等の実績

【実績について】

・量の見込み（必要利用定員）については、各年度4月1日現在で実際に入所している子どもの数に待機児童数を加えて算出

確保の内容について、公立保育所においては満1歳になった翌月より0-1歳として受入れを行っていることから各施設で設定している3号の利用定員を、保育士の配置基準をもとに0歳と1・2歳とに按分して算出

私立保育園においては、各施設が設定している利用定員を用いて算出

### 3号認定（1・2歳児）

（単位：人）

		平成31年※ (2019.4)	令和元年※ (2019.10)	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)
①量の見込み (必要利用定員) 3号認定（1・2歳児）		1,188 (1,048)	1,221 (1,096)	1,218 (1,185)	1,207 (1,183)	1,230 (1,150)	1,215	1,196
②確保の内容	保育所(園) (特定教育・ 保育施設)	764	764	802 (814)	802 (814)	802 (818)	817	817
	認定こども園 (特定教育・ 保育施設)	394	394	427 (427)	429 (427)	432 (425)	425	425
	地域型保育事業	26	26	26 (26)	26 (26)	26 (26)	26	26
	計	1,184	1,184	1,255 (1,267)	1,257 (1,267)	1,260 (1,269)	1,268	1,268
②－①		▲4	▲37	37 (82)	50 (84)	30 (119)	53	72

※・平成31年、令和元年の量の見込みは申込人数の実績、（ ）内は利用人数等の実績

【実績について】

・量の見込み（必要利用定員）については、各年度4月1日現在で実際に入所している子どもの数に待機児童数を加えて算出

確保の内容について、公立保育所においては満1歳になった翌月より0-1歳として受入れを行っていることから各施設で設定している3号の利用定員を、保育士の配置基準をもとに0歳と1・2歳とに按分して算出  
私立保育園においては、各施設が設定している利用定員を用いて算出